ハンディサーチ

ＮＪＪ－２００

簡易取扱シート

＜安全上のご注意＞

⚠警告		付属バッテリーパック以外は使用しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
⚠注意		ハンドストラップに手を通して、持ってください。 落下により、故障の原因となることがあります。
		正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

＜主な操作方法＞

１．本装置の電源スイッチをON -> スマートフォンの電源をON ->NJJ-200 アイコンをタップして NJJ-200 アプリケーションを起動します。センサー本体の電源LEDが赤から緑になります。

２．スマートフォンはハンドル前部に乗せ、スマートフォン固定レバーで取り付けます。

３．ハンディサーチ本体の側面LEDを探査開始地点に合わせ、④スタートボタンを押します。
探査開始ブザー後、ハンディサーチを移動させて探査してください。
探査結果はスマートフォンに表示します。

３．終了するときは、④スタートボタンを押して探査停止状態にします。
（探査距離が１５ｍを超えた場合、最新の１５ｍデータがスマートフォンで表示できます）

４．探査中の感度変更は、スマートフォンの感度アイコンをタップすることで変更できます。
測定開始時の感度は、パラメータ設定画面の「装置設定：感度設定」で設定します。

５．探査停止状態で探査画面をタップするとカーソルが表示され、長押しするとカーソル微調整用の◀ ▶▲▼マークが表示され、カーソルの移動およびスクロール(画面移動)が可能です。
カーソル交点の座標（距離、深さ）はスマートフォン下部に表示します。
探査停止状態で鉄筋位置などにカーソル交点を移動し、マーカアイコンをタップするとカーソル交点にマーカを表示し、スマートフォン下側にマーカ地点の距離と深さを表示します。

６．探査停止時、マーカアイコン長押しで表示するマーカ設定画面の[**自動検出**]メニューにより、鉄筋の位置を自動検出し、探査結果の鉄筋位置にマーカを追加します。

７．画像処理「減算処理」は次のように行います。

1)探査結果画面上で減算処理する測定ラインにカーソルを移動させます。埋設物からの反射波信号が何も表示されてない地点を選択してください。

2)画像処理アイコンをタップし、画像処理設定画面を表示します。減算処理をタップし●マークを、「□現在のカーソル位置で処理する」をタップし□にチェック(レ)を追加します。

3)[OK]を押すとメイン画面に移行し、2)で指定した測定ラインで減算処理を実行します。
画面処理アイコンに「減算」を表示し、指定された測定ラインの距離目盛りに「↓」を表示します。

８．スマートフォンについて
スマートフォンの取り扱いにつきましては、スマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

その他、操作方法の詳細については「NJJ-200 取扱説明書」をお読みください。

JRC 日本無線株式會社

ハンディサーチ　ＮＪＪ－２００

DC10-NJJ-200

JRC 日本無線株式會社